

# RFT3A-E型

## 仕様表 (50/60Hz)

型番		RFT3A-9500E-OA	RFT3A-12000E-OA	
給気風量範囲	m <sup>3</sup> /h	7600~10450	9600~13200	
	m <sup>3</sup> /min	126.7~174.2	160.0~220.0	
放熱空気風量	m <sup>3</sup> /h	17500	22000	
	m <sup>3</sup> /min	291.7	366.7	
冷却能力	kW	69.0/76.7	87.9/97.8	
再熱器		ホットガス方式		
2ウェイ回路		対応品		
冷媒		R407C		
電源		三相 200V 50/60Hz		
圧縮機	タイプ	全密閉形スクロール圧縮機		
	出力	kW	7.5×2	9.0×2
	消費電力	冷却(kW)	16.5/20.4	21.2/26.2
	COP	冷却	4.18/3.76	4.15/3.73
	容量制御(段階制御)		0-50-100%	0-50-100%
給気側ファン	タイプ	両吸込多翼形		
	駆動方式		ファン・モータ直結式 インバータ駆動	
	モータ	タイプ	全閉外扇形	
		出力(kW)	7.5	7.5
	消費電力	kW	4.84	6.11
機外静圧	Pa	500	500	
放熱側ファン	タイプ	プロペラ形		
	駆動方式		ファン・DCモータ直結式 ON-OFF制御	
	モータ	タイプ	全閉形	
		出力(kW)	0.7×2	0.7×2
消費電力	kW	1.3	1.6	
熱交換コイル		10Φ相当楕円銅管・高性能アルミフィン		
エアフィルタ	プレ	質量法70%		
	メイン	中性系フィルタ(比色法65%)		
制御装置	本体	圧縮機容量2段階制御、実績データログ、自己診断ログ		
	インターフェイス	通信ポート(RS-485)、運転状態出力、異常出力、給気ファン運転状態出力、外部運転入力		
保護装置	冷媒回路	高圧圧力開閉器、低圧圧力開閉器、圧縮機吐出温センサ、過負荷継電器		
	ファン	インバータ電子サーマル、ヒートシンクサーモスタット		
ケーシング	外装板	ガルバリウム鋼板・サンドイッチパネル(給気側のみ)		
	ドレンパン	ステンレス鋼板		
騒音レベル	dB	62	64	
質量(フード含む)	kg	1560	1650	

- 冷却能力および消費電力はJRA4074:2017に準拠した条件での値を示します。(条件変更の場合はご指示ください。)  
冷却時 外気: DB=33°C WB=28°C
- 消費電力は上記仕様表の場合を示します。
- 仕様は給気風量が型番数値の場合を示します。
- 本表COPにはファン動力は含まれておりません。仕様により風量、機外静圧が異なるため、その都度お問合わせください。
- 騒音レベルは機体より1.5m、高さ1.0mで吐出音の影響無し(吸込音は含む)での算術値です。
- 電源配線・機器容量はP45をご参照ください。
- 本製品は法定冷凍能力20トン未満のため、高圧ガス保安法に基づく製造届および許可申請は不要です。
- 本製品を長く安心してお使いいただくためには定期的な保守・点検が必要です。  
各部品の点検・保全周期については日本冷凍空調工業会発行の保守・点検ガイドラインを参考にしてください。

# RFT3A/3B-E型

## ■運転パターン参考値

### RFT3A-E型(60Hz時)

吸込温度(°C)	14	16	18	20	22	24	26	28	30	32	34	36	38	40	
<運転モード>	外気冷房運転			除湿・再熱運転					冷却運転						
<給気温湿度>	14.0°C			20.0	13.7	16.5	19.4	17.6	20.6	23.8	25.0	25.5			
				16.2 (80%)	19.7	20.5 (70%)	24.8	95±3%							
<給気風量>	100%			100%											
<容量制御>	0%			50%					100%						

### RFT3B-E型(60Hz時)

吸込温度(°C)	14	16	18	20	22	24	26	28	30	32	34	36	38	40	
<運転モード>	外気冷房運転			除湿・再熱運転					冷却運転						
<給気温湿度>	14.0°C			20.0	9.8	12.7	15.7	11.6	14.7	18.0	19.4	20.1			
				9.9 (70%)	19.1	16.5 (60%)	21.5	95±3%							
<給気風量>	100%			100%											
<容量制御>	0%			50%					100%						

- 給気風量型番数値、標準運転パターンのときを示します。
- 冷却運転 吸込温湿度条件  
外気：DB ≤ 36°CのときRH=69%、36°C < DB < 39°CのときRH=60%、DB ≥ 39°CのときRH=50%
- 除湿再熱運転 吸込湿度条件 外気：RH=85%

- 備考
1. 運転パターンを変更したい時は予めご指示ください。
  2. 外気温度が14°C以下は送風運転となります。
  3. 再熱運転は再熱器組込み時のみ可能です。
  4. RFT3A/3B-E型は外気処理専用機であり、室温は室内機にて調整してください。
  5. 使用条件により給気温度が低くなると送風運転となります。

## ■使用環境

	外気・周囲条件
乾球温度(DB)	-6~+40°C
湿球温度(WB)	+31°C以下
相対湿度(RH)	35~90%

供給電圧
定格電圧
環境
標高1000m以下 腐食性、爆発性ガスのないこと 粉塵、油分が特にひどくないこと

注) 本体内部通過空気との温度差が大きいときは、表面に結露する場合があります。